



4月 食育だより

入園・進級おめでとうございます！

新しい環境での生活が始まり、子どもたちは不安や緊張でいっぱい毎日だと思います。初めて園生活を送る子どもたちにとっては、初めての給食も始まります。給食には好きなものだけでなく、食べ慣れていないものや苦手なものも出てきますが、調理方法や雰囲気作りなどを工夫して楽しく美味しく食べられるよう、子ども一人一人の「食べる力」を育てていきたいと思っております。

また、園ではいろいろな野菜を育てて収穫して食べたり、カップパフェやピザ、昨年度はドーナツを子どもたちが作って食べるなど食育に力を入れています。今年度は何の野菜を育てるのか、そして、子どもたちで何を作るのか…楽しみでもあります。

☆楽しい給食☆

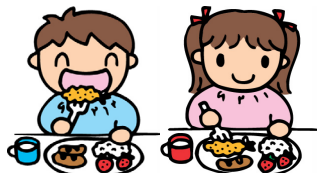
乳幼児期は、体の基礎を作る大事な時期です。食べることは生きることにつながり、「食」を通して楽しさや喜びを感じ好奇心や意欲を育てます。そして、意欲的行動の原動力になるものだと思います。

保育園の食事は、飲ませてもらう、食べさせてもらうことから、やがて自分で食べることができるようになるまでの、子どもたちの成長のプロセスを大事にし、何よりも食べることが「楽しい時間」となるよう職員一同次のようなことに配慮しています。

食前の手洗い、「いただきます」「ごちそうさま」などのマナーを知らせ、習慣づくようにしています。

食事の準備、片付けなどは、年齢に応じて自分でできるように援助しています。(ナフキンの敷き方、たたみ方、食器の種類別の片付け方など)

配膳は、個人差を考慮して一人一人の食べる量に合わせて配膳しています。



嫌いな食べ物でも少しは食べられるよう少量を配膳。しかし、無理強いはいしません。

子どもたちが楽しい雰囲気の中で食べられるよう配慮しています。

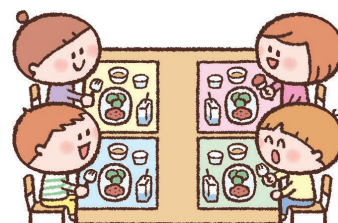
おかわりをしたり、食べられないものを残したりするときは、その子の思いを受容するようにしています。

保育園の給食献立について

・米飯給食…月・水・金 など 週3回程度

・手作りおやつ…火・水・木 週3回程度

*給食献立は、岐阜市子ども保育課の管理栄養士と、給食検討委員会(構成メンバーは、保育所(園)の所(園)長、保育士、調理員代表)で決定されています。



食育の日って？

4月19日は「食育の日」です。ご存じでしたか？語呂合わせから始まったようですが、改めて食と健康について考えるきっかけになったようです。園では、毎日食材についてのお知らせ、毎週火曜日、金曜日には給食やおやつなどの展示をしています。子どもたちがどのような給食等を食べているかご覧ください。